

# 主な施策

新規で行う事業【新規】や拡充した事業【拡充】を中心にお知らせします。  
※第6次幸手市総合振興計画前期基本計画における政策の主なものを< >内に表示しています。

(単位：千円)

## 総務費

広報・広聴、企画、市税の賦課・徴収などに使われるお金

<市民が学び、市民が活躍できるまち>  
<市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち>

デマンド交通の運行	19,190
【新規】交通安全対策（ゾーン30）の実施	3,000
【拡充】市民参画事業（PRサポーターなど）	2,116
運転免許証自主返納者への支援	1,794
空き家バンク仲介手数料の補助	300

### 【交通安全対策を実施】

平成28年12月に整備予定箇所のエリア決定がされた南2・3丁目において、社会資本整備総合交付金を活用して交通安全対策（ゾーン30）を実施します。



## 衛生費

各種検診・予防接種、ごみ・し尿処理などに使われるお金

<いつまでも健康で安心して暮らせるまち>  
<だれもが快適に暮らせるまち>

乳幼児予防接種の経費	68,439
合併処理浄化槽設置に対する補助	9,740
風しん抗体検査の実施	7,350
不妊検査・治療費などの助成	3,182
住宅用太陽光発電システム設置に対する補助	1,920
【新規】ロタウイルスワクチン接種費用の助成	900

### 【母と子の健康を守ります】

乳幼児の健全な育成と子育てをサポートするため、乳幼児健診などを実施します。また、10月からの定期接種化に先駆け、4月からロタウイルスワクチン接種費用を助成します。



## 民生費

子育て支援や、障がい者・高齢者などの福祉に使われるお金

<いつまでも健康で安心して暮らせるまち>

【新規】幼児教育・保育の無償化に係る経費	207,261
子ども医療費の支給	150,377
放課後児童クラブの運営	108,072
地域福祉計画の策定	6,087
【新規】障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定	5,816
敬老会の開催	2,917

### 【福祉の増進を図るため、各種計画を策定】

地域福祉を推進するため、第2次幸手市地域福祉計画を策定します。  
また、障がいのある人の自立と社会参加を支援するため、幸手市障がい福祉計画および幸手市障がい児福祉計画を策定します。

## 土木費

道路や橋、公園などの整備・維持管理に使われるお金

<安全・安心で環境にやさしいまち>  
<だれもが快適に暮らせるまち>

古川橋の架替工事	93,000
道路の補修および維持管理	79,515
公園の維持管理	62,066
【新規】市道1494号線の舗装工事	33,800
【新規】都市計画マスタープランの策定	17,322
【新規】市道1-12号線の舗装工事	14,200

### 【第2次幸手市都市計画マスタープランを策定】

新たな市の都市計画に関する基本的な方針を定めるため、次期計画（令和3年度から令和22年度）を策定します。



## 教育費

小・中学校、生涯学習、スポーツ振興などに使われるお金

<子どもがいまいきと育ち、子育てしやすいまち>

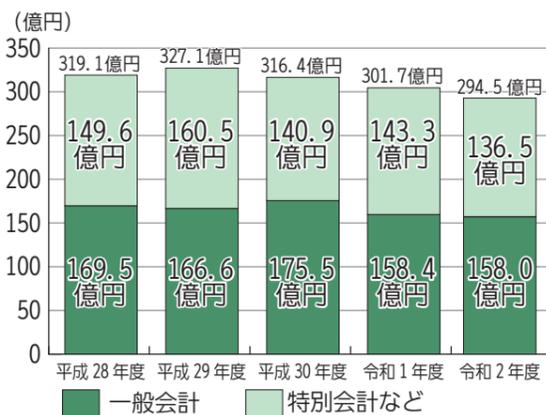
小・中学校トイレの洋式化	198,126
公民館の運営	71,836
小・中学校の教室内エアコンの使用	65,088
【拡充】外国青年招致事業の経費	40,599
学校給食費の補助	23,030
オリンピック・パラリンピック関連事業	2,672
【新規】プログラミング教育ソフトの導入	1,928

### 【時代の変化に応じた教育環境を整備】

情報社会に対応できる人材を育成するため、プログラミング教育ソフトを導入し、時代に合った質の高い教育環境を整備します。



## 当初予算額の推移



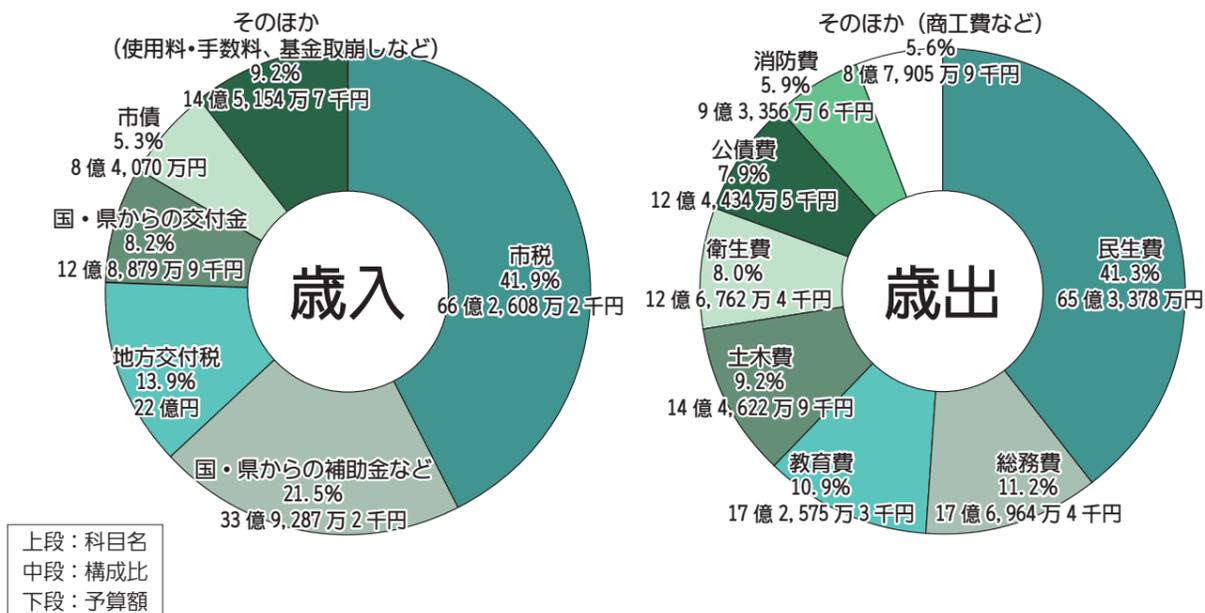
令和2年度の事業の一部を紹介しています。詳細は、市役所情報公開コーナー、各公民館、図書館のほか、市ホームページで公開の「予算書」「幸手市の予算概要」をご覧ください。

また、市では、詳細な財政状況を把握し、計画的な財政運営を行うため、企業会計の手法を取り入れた平成30年度版連結財務書類を作成し、市ホームページで公開しています。

# 令和2年度 幸手市の予算

令和2年度予算が令和2年第1回市議会定例会で可決され成立しました。ここでは、みなさんに納めていただく市税や国・県からの収入などの使いみちについてお知らせします。

## 一般会計 (158 億円) <対前年度比 0.2%減>



## 特別会計など (136 億 4,869 万 3 千円) <対前年度比 4.8%減>

### ▼特別会計

特定の収入を特定の目的のために使う場合など、一般会計と経理を区別するために設置する会計

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	56億7,245万2千円
後期高齢者医療特別会計	6億9,712万7千円
介護保険特別会計	40億1,367万9千円
農業集落排水事業特別会計	3,865万3千円
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	3億6,958万3千円
合計	107億9,149万4千円

### ▼企業会計

特別会計のうち、料金収入などでサービスを行う、企業性格の強い会計

会計名・科目名	予算額	
水道事業会計	収益的収入	11億3,323万9千円
	収益的支出	11億146万1千円
	資本的収入	4,409万円
	資本的支出	4億8,405万4千円
支出合計		15億8,551万5千円
公共下水道事業会計	収益的収入	7億1,085万9千円
	収益的支出	7億2,134万円
	資本的収入	4億9,679万3千円
	資本的支出	5億5,034万4千円
支出合計		12億7,168万4千円

※資本的収支の収入と支出の差額については、内部留保資金などにより補てんされます。

問合せ 一般会計・特別会計について 財政課 ☎ (43) 1111 内線 252 ・ FAX (43) 3783  
 水道事業会計について 水道管理課 ☎ (48) 0050 ・ FAX (48) 0120  
 公共下水道事業会計について 下水道課 ☎ (47) 3340 ・ FAX (48) 0120